

10 22 茨城県郷土民俗芸能の集いで「古内大杉ばやし」が披露されました

第40回茨城県郷土民俗芸能の集いが常陸大宮市の西塩子の回り舞台(県指定有形民俗文化財)で開催され、町指定無形民俗文化財の「古内大杉ばやし」が披露されました。

古内大杉ばやし保存会はこの日のために稽古を重ね、33名で臨んだ舞台では、観客から大きな拍手や掛け声が送られました。出演した保存会員は、「このような由緒ある舞台での発表は滅多にない貴重な機会。とてもいい経験になった」と話していました。



10 27 交通安全高齢者自転車競技茨城県大会にて入賞

ひたちなか市総合体育館において、第14回交通安全高齢者自転車競技茨城県大会が開催されました。

笠間地区交通安全協会を代表して、磯野地区から5名の選手が参加し、団体の部で5位入賞の成績を収めました。



▲左から高田守さん、富永郁夫さん、富永信一さん、富永裕夫さん、富永博さん

11 3 快晴の鶏足山山頂で秋を満喫！

今年で4回目となる鶏足山ハイキングが開催され、町内外から家族連れなど102名が参加しました。

参加者は、経路の異なる2コースに分かれ山頂を目指しました。当日は天候に恵まれ、山頂からは日光連山や太平洋などを眺望することができました。

下山後は模擬店でけんちんそば等を味わいながら、町指定無形民俗文化財の古内大杉ばやしやジャズを堪能し、秋の休日を楽しみました。



まちのわだい

MY TOWN NEWS

10 8 笠間地区安全安心まちづくり大会 標語コンクールにて入賞

コミュニティセンター城里において、平成28年度笠間地区安全安心まちづくり大会が開催されました。

大会では、子どもたちの交通安全や防犯に対する意識を高めることを目的に実施した標語コンクールの表彰式が行われました。

応募総数1,319点の中から、町内の小中学生4名が入賞し、表彰されました。町内の受賞者及び受賞作品は次のとおりです。

【防犯の部】※敬称略

大賞 小島 知貴(沢山小2年)
「ねる前に とじまり用心 もう一度」

【交通の部】※敬称略

大賞 峯島 颯花(沢山小6年)
「とび出すな 見えぬ死角に 僕がいる」
特別賞 飯村 颯斗(常北小1年)
「スマホより 僕の命が 大事でしょ？」
中村 日南(常北中1年)
「前見てる？ 大事な命が 消えちゃうよ」

10 10 地域安全茨城県民大会にて表彰

水戸市の県民文化センターにおいて、第38回地域安全茨城県民大会が開催されました。

防犯ポスター「鍵かけによる空き巣や乗り物盗難防止の部」にて、関根悠芽さん(常北小5年)が最優秀賞を受賞されました。

また、日頃の防犯活動が認められ、地域安全功労者として森田邦彦さん(大網)、優良防犯連絡員として大貫稔さん(上入野)が表彰されました。



10 26 平和を誓い 町戦没者追悼式典を開催

城里町戦没者追悼式をコミュニティセンター城里において執り行いました。

式典には戦没者の遺族など約100名が出席し、全員で黙とうをさげた後、参列者一人ひとりが祭壇に献花し、戦争で尊い命を亡くされた戦没者872名の冥福を祈り、平和への誓いを新たにしました。



11 12-13 江戸川区の子ども未来館が 城里町で自然体験を実施

東京都江戸川区の子ども未来館が「城里町ワンダーキャンプ」と題して、城里町で自然体験を実施しました。体験には、子ども未来館とボーイスカウト城里第一団の親子約60名が参加しました。

体験1日目は那珂川で鮭の遡上調査の見学と藤井川で生き物調査を行い、夜はふれあいの里で天体観測会に参加しました。2日目は、七会きのこセンターを見学し、道の駅かつらで買い物を楽しみました。

参加した児童は「江戸川区では体験できない自然に触れることができて、とても楽しかった」と話していました。



11 7 御前山トレイルラン大会を開催

城里町と常陸大宮市において、観光資源を連携的に活用し持続力ある地域づくりを目的に設立した御前山・那珂川広域連携協議会の主催する「関東嵐山第1回 御前山トレイルラン大会」が開催されました。

トレイルランは、登山道や林道などの自然の中を走るアウトドアスポーツのひとつで、御前山を舞台とした大会は、今回が初めてです。

大会当日は快晴の空の下、355名の選手がそれぞれ距離の異なる3コースに分かれ自慢の健脚を競いました。また、親子ハイキングの126名は約6キロメートルの距離を歩いて、紅葉の始まりを楽しみました。また、東京都江戸川区より、3名の招待選手が参加しました。



10 11 31-4 N高等学校の生徒が 雛人形工房で伝統工芸を体験

学校法人角川ドワンゴ学園が運営する通信制高校「N高等学校」の生徒2名が、雛人形工房「有限会社桂雛」で伝統工芸を体験しました。

本体験では色彩豊かな生地を重ね、1つの額に収めるインテリアアート作りに取り組みました。修了式では、完成した作品を披露し、インテリアデザインのプレゼンテーションを行いました。

N高等学校の生徒は「西陣織や結城紬などの日本古来の生地に触れ、楽しみながら作業を進めることができた。この体験を今後活かしていきたい」と話していました。



東京都江戸川区 都市交流事業報告

○江戸川「食」文化の祭典 2016

11月9日(水)と10日(木)の2日間、江戸川「食」文化の祭典に参加しました。会場を埋め尽くすほどの模擬店が並び、名物のカラオケ大会が開催されました。

本町はふれあいの里と道の駅かつらが参加し、鮎の塩焼きやキングポークのスペアリブなどの特産品を販売して、町のPRをしました。

問合せ まちづくり戦略課
☎029-288-3111 (内線228)



ホロルのたまご しろさと町民まつり

11月19日(土)・20日(日) 常北運動広場



10
10-22

第39回 笠間市菊まつり学童野球大会

笠間市市民球場ほか

笠間市軟式野球連盟主催の上記大会において、石塚ビックス野球スポーツ少年団が出場しました。石塚ビックスは、決勝戦までの4試合を勝ち抜き、見事に優勝しました。

〈決 勝〉

石塚ビックス 7-5 友部フェニックス(笠間市)



▲優 勝 石塚ビックス

10
11

いばらきねんりんスポーツ大会

ひたちなか市笠松運動公園

高齢者の健康づくりと活力ある長寿社会をめざして、第21回茨城県健康福祉祭いばらきねんりんスポーツ大会が開催されました。

町からは全5種目に出場し、クロッケーの部で磯野長生会チームが優勝、ペタンクの部で阿波山チームが準優勝しました。



▲クロッケーの部 優勝 磯野長生会チーム

11
3

快挙! 県大会初優勝!!

のび伸び牛乳杯 第36回 ちびっ子野球選手権大会

那珂市総合運動公園 軟式野球場

県内各地区代表48チームが参加し、8月から11月にかけて開催された上記大会において、石塚ビックス野球スポーツ少年団が出場しました。

石塚ビックスは厳しい戦いを勝ち進み、決勝戦では延長戦の末、見事な逆転劇で勝利し、初優勝の栄冠に輝きました。

〈決 勝〉

石塚ビックス 4-3 オール東海ジュニア(東海村)



▲創部以来初の県大会優勝 石塚ビックス